



2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年8月11日

上場会社名 株式会社プラコー 上場取引所 東
 コード番号 6347 URL <http://www.placo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古野 孝志
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部部长 (氏名) 早川 恵 (TEL) 048-798-0222
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の業績(2021年4月1日~2021年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	463	△23.0	56	△28.4	59	△24.8	52	1.0
2021年3月期第1四半期	601	△7.7	79	△2.2	79	△11.4	52	△15.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2022年3月期第1四半期	6.51		6.46					
2021年3月期第1四半期	6.51		—					

(注) 2021年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施しております。前事業年度の期首に当該併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	2,759	1,684	60.9
2021年3月期	2,308	1,282	55.5

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 1,679百万円 2021年3月期 1,280百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	3.33	3.33

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2021年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施しております。2022年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。株式分割を考慮しない場合の2022年3月(予想)の1株当たり期末配当金は10円00銭となり、1株当たり年間配当金は10円00銭となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,300	21.6	300	59.1	300	60.5	180	65.1	21.68

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しております。上記の業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期増減率については、2021年3月期に当該会計基準等を適用したと仮定して算定した増減率を記載しております。

3 2021年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施しております。2022年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	8,997,525株	2021年3月期	8,204,025株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	487,893株	2021年3月期	490,149株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	8,128,806株	2021年3月期1Q	8,054,847株

- (注) 1 当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。
- 2 当社は「株式給付信託（従業員持株会処分型）」制度を導入しております。信託E口が所有する当社株式（2021年3月期68,100株、2022年3月期1Q65,700株）を期末自己株式数に含めております。また、信託E口が所有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式（2021年3月期1Q98,982株、2022年3月期1Q67,179株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式分割後の配当及び業績予想について)

2021年5月24日開催の取締役会において、株式分割について承認決議され、2021年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。なお、株式分割考慮前に換算した2022年3月期の配当予想及び業績予想は下記のとおりとなります。

- 1. 2022年3月期の配当予想 1株当たり配当金 期末10円00銭
- 2. 2022年3月期の通期の業績予想 1株当たり当期純利益 期末65円03銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7
3. 補足事項	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の流行により企業活動や個人消費等への影響が懸念される状況にあります。また、世界経済においても新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、依然として先行きは極めて不透明な状況にあります。

当社が関係するプラスチック加工業界は、今後益々の合理化を進め、競争力を高めなければならない状況にあり、当社としても更に省エネルギー、省力化の製品の開発を提案して行く方向にあります。

このような状況下、当第1四半期累計期間における売上高は、予定されていた成型機の売上計上が順調に進みましたが、新型コロナウイルス感染症等の影響により受注実績が低迷した結果、前年同四半期と比べて減少し、営業利益、経常利益が減益となりました。以前からの付加価値の高い成形機の生産と主要部品を中心とした内製化、積極的な業務改善は続けており、受注獲得のため営業部を中心に積極的な営業活動を展開しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は、4億6千3百万円と前年同四半期と比べ1億3千8百万円減少(前年同四半期比 Δ 23.0%)し、利益面につきましては、営業利益5千6百万円(前年同四半期比28.4%減)、経常利益5千9百万円(前年同四半期比24.8%減)、四半期純利益につきましては、5千2百万円(前年同四半期比1.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期累計期間における総資産は、前事業年度末と比較して4億5千万円増加し、27億5千9百万円となりました。これは主に現金及び預金が3億4千9百万円、受取手形及び売掛金が1億2千2百万円増加したことによるものです。

負債につきましては、前事業年度末と比較して4千7百万円増加し、10億7千4百万円となりました。これは主に未払消費税が3千7百万円、賞与引当金が2千2百万円、長期借入金が2千万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が2千万円、未払金が3千7百万円、前受金が6千7百万円増加したことによるものです。

純資産につきましては、前事業年度末と比較して4億2百万円増加し、16億8千4百万円となりました。これは主に、配当金の支払額が2千5百万円ありましたが、第三者割当増資により資本金、資本準備金がそれぞれ1億4千9百万円、新株予約権行使により資本金、資本剰余金がそれぞれ3千5百万円増加し、当第1四半期純利益5千2百万円を計上したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において、2021年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、今後の経営環境により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	870,603	1,219,678
受取手形及び売掛金	292,252	291,771
電子記録債権	112,745	235,859
棚卸資産	123,894	151,084
その他	33,238	27,749
貸倒引当金	—	△160
流動資産合計	1,432,734	1,925,982
固定資産		
有形固定資産		
土地	268,000	268,000
その他(純額)	460,324	445,452
有形固定資産合計	728,324	713,452
無形固定資産		
投資その他の資産	29,793	26,314
その他	129,808	105,114
貸倒引当金	△13,370	△13,340
投資その他の資産合計	116,438	91,774
固定資産合計	874,557	831,541
繰延資産	1,695	1,524
資産合計	2,308,987	2,759,048
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	199,112	219,632
短期借入金	106,006	104,847
前受金	39,790	107,695
未払法人税等	—	4,710
製品保証引当金	5,229	4,927
引当金	29,380	7,345
その他	170,451	174,199
流動負債合計	549,970	623,357
固定負債		
社債	64,500	64,500
長期借入金	305,540	285,230
引当金	14,203	15,031
その他	92,733	86,119
固定負債合計	476,977	450,881
負債合計	1,026,947	1,074,239

(単位:千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	519,624	704,755
資本剰余金	127,444	312,574
利益剰余金	706,438	733,426
自己株式	△167,863	△167,151
株主資本合計	1,185,643	1,583,604
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	499	1,743
土地再評価差額金	94,655	94,655
評価・換算差額等合計	95,155	96,399
新株予約権	1,242	4,804
純資産合計	1,282,040	1,684,809
負債純資産合計	2,308,987	2,759,048

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
売上高	601,979	463,370
売上原価	385,708	271,586
売上総利益	216,271	191,783
販売費及び一般管理費	136,625	134,789
営業利益	79,645	56,994
営業外収益		
受取配当金	399	448
物品売却益	95	1,473
為替差益	108	—
受取地代家賃	—	5,401
受取保証料	1,023	1,023
その他	224	—
営業外収益合計	1,851	8,347
営業外費用		
支払利息	912	682
為替差損	—	1,463
売上割引	148	85
自己株式取得費用	462	—
株式交付費	—	3,007
その他	353	232
営業外費用合計	1,876	5,471
経常利益	79,619	59,869
特別損失		
固定資産除却損	1,385	21
特別損失合計	1,385	21
税引前四半期純利益	78,234	59,848
法人税、住民税及び事業税	20,939	22,036
法人税等調整額	4,882	△15,115
法人税等合計	25,821	6,921
四半期純利益	52,412	52,927

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月25日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	40,999	15.00	2020年 3月31日	2020年 6月26日

(注) 2020年6月25日定時株主総会の決議による配当金の総額には、信託E口が保有する当社株式に対する配当金517千円が含まれております。

2. 株主資本の著しい変動

2020年4月27日開催の取締役会の決議等により、自己株式56,800株を51,678千円にて取得し、「株式給付信託制度(従業員持株会処分型)」による自己株式の従業員持株会への売却3,200株、3,159千円(売却原価)を行っております。この結果、当第1四半期会計期間末において自己株式が83,114千円となっております。

当第1四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2021年6月24日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	25,938	10.00	2021年 3月31日	2021年 6月25日

(注) 2021年6月24日定時株主総会の決議による配当金の総額には、信託E口が保有する当社株式に対する配当金227千円が含まれております。

2. 株主資本の著しい変動

当社は、2021年5月11日付で、ニューエネルギーマネジメント合同会社及び遼陽康達塑胶樹脂有限公司並びにJVA TELOK KURAU, LTDから第三者割当増資の払込を受けました。また、2021年4月26日開催の取締役会で決議された新株予約権の行使により、当第1四半期累計期間において資本金が185,130千円、資本準備金が185,130千円増加し、当第1四半期会計期間末において資本金が704,755千円、資本剰余金が195,130千円となっております。

また、自己株式については、「株式給付信託制度(従業員持株会処分型)」による自己株式の従業員持株会への売却800株、789千円(売却原価)を行っております。この結果、当第1四半期会計期間末において自己株式が167,151千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取れると見込まれる金額で収益を認識しています。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2021年3月26日)第98項に定める代替的な取扱いを適用し、一部の商品又は製品の国内販売において、出荷時から当該商品又は製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この変更による当第1四半期累計期間の損益及び当第1四半期会計期間の利益剰余金の期首残高に与える影響はありません。

また、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第1四半期累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載していません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定基準」という。)等を当第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(株式分割)

当社は、2021年5月24日開催の取締役会において、以下のとおり、株式の分割を行うことについて決議いたしました。

(1) 株式分割の目的

投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の割合及び時期

2021年7月1日付をもって2021年6月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式1株につき、3株の割合をもって分割します。

② 分割により増加する株式数

ア 株式分割前の発行済株式総数	2,999,175株
イ 今回の分割により増加する株式数	5,998,350株
ウ 株式分割後の発行済株式総数	8,997,525株

(注)1 上記ア～ウは、2021年6月30日時点における発行済株式総数に基づき、算定してあります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社はプラスチック成形機事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

3. 補足事項

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	270,600	57.9
ブロー成形機事業	91,304	△66.5
リサイクル装置事業	—	△100.0
合 計	361,904	△20.1

(注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 受注実績

当第1四半期累計期間における受注実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	160,555	△57.4	241,040	△68.7
ブロー成形機事業	197,285	251.9	330,066	△41.1
リサイクル装置事業	44,450	1,443.4	44,450	304.1
合 計	402,290	△7.6	615,556	△54.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	271,085	6.5
ブロー成形機事業	89,219	△60.6
リサイクル装置事業	—	△100.0
メンテナンス事業	103,066	△5.9
合 計	463,370	△23.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。